

令和3年11月11日開催 和泉市教育委員会意見交換会要旨

出席者 小川教育長、藤原教育委員、深堀教育委員、西家教育委員、久米教育委員

教育委員会事務局 並木教育次長、辻部長、大槻監、飯阪理事、大野室長、辻野喜信次長、鍛冶課長
森室長、辻野明子次長、西田室長

	議題	要旨
案件 1	【事前報告のみ】財産取得(ACアダプタ)について	○財産(ACアダプタ)を取得することについて、入札日の延期のため、教育委員会会議での審議が間に合わず教育長臨時代理を行うもの。11月25日(木)の臨時会にて承認賜りたい。
案件 2	教育委員会事務局の令和4年度当初予算要求方針について	○各課・室の令和4年度予算の方向性は次のとおり。 ・学校園管理室：学校生活が快適に過ごせる環境整備や少子化傾向・施設の老朽化を勘案したファシリティマネジメントに取り組む。 ・学校教育室：学力向上の推進、いじめ・不登校等の対策充実に加えて、教職員の働き方改革の推進により、子どもと向き合う時間の増加並びに質の高い教育活動をめざす。 ・こども未来室：中南部地域における待機児童の解消また、民間認定こども園等における保育士不足の解消及び業務改善を図り、質の高い保育の提供に努める。 ・久保惣記念美術館：久保惣記念美術館の施設や所蔵品を活かし美術に触れ合う機会・活動の場を創出する。 ・文化遺産活用課：地域の歴史資源や文化資源に触れ合う機会を創出し、市民の誇りと郷土愛を醸成する。 ・生涯学習推進室生涯学習担当：継続的な学習活動や文化芸術活動に取り組むことができる環境を整える。 ・生涯学習推進室スポーツ振興担当：誰もが身近な場所でスポーツに親しむ環境を整える。 ・生涯学習推進室青少年センター：健やかな青少年の育成。
案件 3	就学区域の見直しについて	○学校児童生徒数の状況について、説明。 ○委員の意見 ・教室のキャパシティから就学区域を決めるのか。 ・まずは、学校別で現在の就学区域の問題点を知りたい。 次に、効率的かつ教育の質が向上する理想の就学区域を示して欲しい。 ・今まで就学区域を、本市教育委員会がどのようにして決めてきたのか、その考え方の経過を教えて欲しい。

<p>案件 4</p>	<p>その他</p>	<p>○就学区域は、適正就学対策審議会で決めてきている。</p> <p>○大人のコミュニティ(自治会)と子どものコミュニティ(子ども会)が別になっている場合もあり、調査に時間がかかるが、適宜ご報告する。</p> <p>○今後、意見交換会で取り扱いたい案件について、定例会の翌日金曜日もしくは翌週月曜日にメールにて、委員宛に照会する運用とする。</p> <p>○教育委員提案案件(今回の意見交換会の場にて)</p> <p>「教育の機会均等」を実現するため、まずは教育現場の現状を知りたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーへの対応 ・医療的ケアを必要とする児童生徒への対応 ・色覚の児童生徒への対応 ・性的マイノリティの児童生徒への対応 ・ギフテッド(特定分野に特異な才能のある)児童生徒への対応 <p>○教育長提案案件(今回の意見交換会の場にて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の児童生徒への対応 ・海外帰国渡日児童生徒への対応
-------------	------------	---